

その特長は、

1 安定した剛性の高い構造

格子目の一辺を92cmとして屋根の野地材、天井断熱吸音建材の定尺(3尺×6尺)にあわせてあります。梁と梁に囲まれたブロック毎に溶接し平版状にします。

したがって小屋面の水平プレース、ジョイナーは不要です。

SKシャーネット部材の軸方向の変位は普通の母屋材の2方向の変位に比べ微少であり、大梁(柱)の間隔を広く出来ます。梁の横補剛に就いて耐震設計の保有耐力算定で地震時の応力は対称変形であり、下弦圧縮時は繋梁間隔、上弦圧縮時SKシャーネット間隔(1.3m)を採用することにより保有耐力は一般架構より有効で安定した剛性の高い構造と言えます。

2 奇麗で、音響効果を高める。

SKシャーネットは格子目が美しい幾何学模様なので、天井を張る必要はなく、複雑な小屋組ではなく、球技に必要な高い空間を確保し快適なものに仕上がります。又、音響効果もリブが多数ついた面で構成されますので、吸音の効果を一層高めます。

3 経済的

柱の間隔が他の架構より広くなるので柱数が少なく、柱・梁の断面が多少大きくなても鉄骨、鉄筋、コンクリート、杭等の数量は確実に減ります。仮設、躯体及び仕上げ面を総合的に考えると大幅なコストダウンになります。

4 工期の短縮、安全面

SKシャーネット部材は工場で厳重な品質管理のもとでユニット生産し、現場構造主軸上にレッカーレベルで吊り上げ溶接で取り付けだけの短時間の作業で、現場組立の際の仮設ステージ、仮受サポート等は必要なく、他の作業と同時施工も可能。地上で下塗々装までは可能で高所作業を少なく出来、安全面を含めて工期短縮が出来ます。

5 屋根の形にとらわれない

屋根の形状は切妻、方形、入母屋、陸屋根、アーチ、ドーム等、どの様なデザインのものにも対応出来ます。又、多雪地区も、強風地区についても対応出来るようにしております。

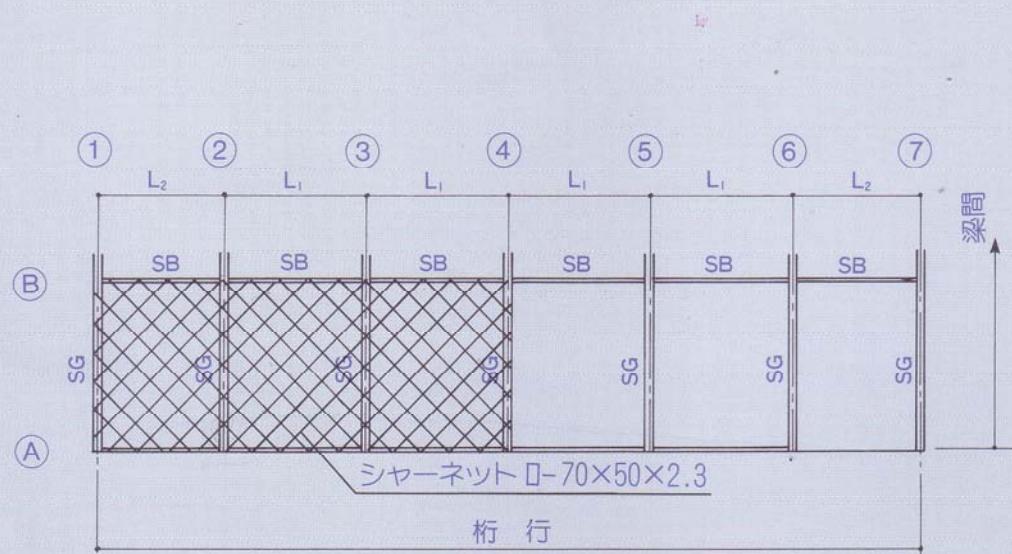
6 地場産業と協力体制

SKシャーネットは特許工法です。弊社は各地に代理店、協力工場を設けており施工技術の指導をすることにより、地元鉄工所にて施工可能な体制をとっております。

1 SKシャーネット割

桁行 L_1 は0.65mの倍数 6.5m, 5.85m、或いは5.2mにします。

L_2 で端数を調整します。下図参照



L_1 部分では寸法的に制約がありますが、 L_2 で充分調整出来ます。

SKシャーネット完成までの工程 軽快で経済的なスピーディ工法



■シャーネットを構成する部材は厳重に管理された工場で製品とされます。



■工場で製品とされた部材は、施工現場でブロックごとに組立てられます。